



曹洞宗 源溪山長安寺 寺報〔N0.299〕

“源溪山だより”

<https://chouanji.p-kit.com/> 令和8年7月②
住職 恩田仁志 gen-chouanji@aka2.gmobbb.jp



◆曹洞宗とも縁ある延暦寺

比叡山延暦寺へお詣りしました。多くの方が訪れたことがあるではないかと思います。

延暦寺という名称はあるものの、延暦寺という一棟の建造物があるわけではなく、比叡山の山内にある広大な境内地に点在する約 100 ほどの堂塔伽藍の総称です。

比叡山は天台宗の総本山ですが、曹洞宗の大本山永平寺を開かれた道元禅師が出家得度された地でもあります。道元禅師は14歳の時に比叡山において僧侶としての歩みを始められました。

比叡山横川には、現在、「道元禅師得度霊跡」の碑が建立されています。



道元禅師は3歳の時に父を、8歳の時に母を亡くされ、幼心にも世の無常を觀じ、出家得度につながったとされます。

道元禅師は、仏道を学ぶ心構えを説いた『学道用心集』という書物の冒頭に、次のようなことを示されています。

無常を觀する時、^{こが}吾我の心生ぜず、
^{みょうり}名利の念起こらず

世の無常、時の移ろいや生命の儚さを、真に感得し

たならば、自分勝手な気持ちや世間的な名声や利益をいたずらに求める気持ちなどが生まれるスキがない、という意味です。

100 ほどもある比叡山延暦寺の諸堂の中で、総本堂となるのは根本中堂です。

根本中堂のご本尊は薬師瑠璃光如来（お薬師さま）です。

昔、医者^{くすし}のことを薬師と呼んでいました。お薬師さまは身の病、心の病を癒やしてくださる医者^{くすし}の王です。

根本中堂の御朱印はお薬師さまをお祀りしていることから醫王殿^{いおうでん}と書かれています。醫は医の旧字体です。

京都市内から車で 40 分ほど。眼下に京都市内と琵琶湖を見渡せ、違う季節にまたお参りしたいと思います。



☆年回法事について

年回法事が本年にある檀家様へは、昨秋に個別にお知らせをしています。

本年後半に入りました。一部の年回法要について、まだ期日の相談を受けていないものがあります。

については早めにご連絡いただきますようご案内いたします。

